

# 第三次

## 大泉町地域福祉計画 大泉町地域福祉活動計画

～ みんなで作ろう福祉の輪 おおいずみ～

令和4年度 第16回大泉町ふくし作文・ポスターコンクール



小学生低学年の部 最優秀賞  
大泉町立南小学校 1年  
かわしま そうた  
川島 蒼太さん



小学生高学年の部 最優秀賞  
大泉町立西小学校 6年  
すずき こはな  
鈴木 虹花さん



中学生の部 最優秀賞  
大泉町立西中学校 3年  
すげた ゆな  
菅田 結菜さん

令和5年3月

大泉町

大泉町社会福祉協議会



## はじめに

平成30年3月に「第二次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画」を策定し、町民皆様とともに地域福祉を推進してまいりましたが、この間には、新型コロナウイルス感染症の流行が社会経済活動に大きな影響を及ぼしました。



本町においても、地域とのつながりの希薄化による高齢者世帯や単身世帯の増加に伴う社会的孤立やひきこもり、8050問題、ヤングケアラーなど、様々な問題が、このコロナ禍においてさらに浮き彫りとなってきております。そのような様々な問題を解決するには、地域の人と人とのつながりを大切にし、地域の中で助け合う仕組みをつくることが「地域福祉」という考え方であり、それが今最も求められていることと感じております。

このたび、前計画の計画期間が満了となることから、実施状況を検証し、現在の課題を踏まえ、高齢者や障害者など、そこで暮らす全ての人々が住み慣れた地域で自分らしく安全で安心して暮らしていけるよう、成年後見制度利用促進基本計画と再犯防止推進計画とあわせ、「第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画」を策定いたしました。

今後は、計画の基本理念である「みんなで作ろう福祉の輪 おおいずみ」のとおり、人と人、そして地域とのつながりを大切にする「地域共生社会」の実現に向け、町民の皆様とともに計画を推進してまいりたいと存じますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、熱心な議論を重ね貴重なご意見をいただきました大泉町地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会委員の皆様をはじめ、アンケート調査や団体ヒアリング、また、パブリックコメントにご意見をいただきました多くの皆様、関係者皆様に心から感謝申し上げます。

令和5年3月

大泉町長  
村山俊明

## はじめに

「大泉町地域福祉計画」と民間の活動・行動計画である「大泉町地域福祉活動計画」を一体的に策定してから10年が経過いたしました。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、私たちの生活様式は大きく変容いたしました。特に、行事や会議の開催には人数制限が設けられるなど、住民皆さんの外出の機会は大幅に減少し、地域福祉の根幹である「人と人とのつながり」が、今までより希薄になってしまいました。



また、経済活動の縮小により失業者や生活困窮世帯が急増し、さらには、障がいを抱えている方々への支援やヤングケアラー、8050問題（80代の親が50代の引きこもりの子の生活を支える）など、課題は複雑で多様化しています。こうした中、これまでの10年間で目標が達成できたこと、できなかったことを振り返りつつ、新たな福祉問題にも取り組み、今後、大泉町における地域福祉活動がより一層充実することを目指し「第三次大泉町地域福祉活動計画」～みんなで作ろう福祉の輪おおいずみ～を策定いたしました。この計画の目標を達成するためには、包括的・総合的な相談支援体制の確立や地域との連携が必要不可欠となってまいりますので、今後とも、住民皆様のお力をお借りするとともに、ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご協力をいただいた大泉町地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会委員の皆様をはじめ、アンケート調査や団体ヒアリングに、貴重なご意見、ご提言をいただいた多くの皆様に心より感謝し、お礼を申し上げます。

令和5年3月

大泉町社会福祉協議会

会長 岩瀬寿夫

# ～ 目 次 ～

<b>第1章 計画の策定にあたって</b> .....	<b>1</b>
1 地域福祉とは.....	1
2 地域福祉の必要性について.....	2
3 計画策定の目的.....	3
4 地域福祉計画と地域福祉活動計画について.....	4
5 計画の位置付け.....	6
6 計画の策定体制.....	7
7 計画の期間.....	8
<b>第2章 大泉町の現状と課題</b> .....	<b>9</b>
1 大泉町の概況.....	9
2 人口や世帯の状況.....	12
3 支援を必要とする町民の状況.....	14
4 計画策定に係る町民アンケート結果.....	17
5 地域福祉関係団体アンケート調査結果.....	33
6 大泉町の地域福祉に関わる課題.....	36
<b>第3章 計画の基本的な考え方</b> .....	<b>37</b>
1 基本理念.....	37
2 基本目標.....	38
3 持続可能な地域づくりを目指した計画.....	39
<b>第4章 施策の内容</b> .....	<b>41</b>
基本目標 1 みんなで考え生み出す福祉（はぐくみ）.....	41
基本目標 2 みんなで広げる地域の福祉（つながり）.....	49
基本目標 3 みんなで支え育てる福祉（ぬくもり）.....	59
基本目標 4 みんなで守ろう我らの福祉（やすらぎ）.....	72
<b>第5章 その他の関係計画について</b> .....	<b>81</b>
1 大泉町成年後見制度利用促進基本計画.....	81
2 大泉町再犯防止推進基本計画.....	85
<b>第6章 計画の実現のために</b> .....	<b>89</b>
1 計画内容の周知の徹底.....	89
2 関係機関等との連携・協働.....	89

3 計画の進捗管理.....	90
<b>資料編 .....</b>	<b>91</b>
1 計画策定の経過.....	91
2 大泉町地域福祉計画推進委員会設置要綱.....	92
3 大泉町地域福祉活動計画推進委員会設置要綱.....	93
4 大泉町地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会委員名簿.....	94
5 町民憲章等.....	95

#### ◆「障害」の表記について

現在、全国的な傾向として「障害」の害の字をひらがなに改め、「障がい」と表記する自治体が多くなっています。本町では、法律において「障害」の表記がなされているため、原則としてすべての文章で「障害」の表記をしています。国の法律制度等で固有名詞として「障がい」の表記が用いられるものについては、「障害」の害の字をひらがなで表記しています。

#### ◆「住民」の表記について

本町に住所登録を有する「町民」のほか、本町に関わりのある人や地域社会の一員である住民生活団体、企業などを示します。